



高三小だより 臨時号②

やりぬく子

進んで学習しよく考える子
仲よく力を合わせる子
健康でたくましい子

URL <http://www.city.funabashi.lg.jp/gakkou/0001/takasan-e/index.html>

E-mail: takasan-e@ks.funabashi.ed.jp 学校HPのQRコード



令和5年3月6日

船橋市立高根台第三小学校

令和4年度 学校評価アンケート結果（保護者）の結果

今年度もコロナ禍ではありましたが、学校の教育活動は感染症対策を行いながら、ほとんどの行事を実施することができました。学校は、子供の安全を第一に考えつつ、効果的な教育活動を進めるために、どのように学校運営をしていけばよいか、常に検討してまいりました。保護者の皆様にはご理解ご協力をいただき、本当にありがとうございました。また、学校評価アンケートへの回答もありがとうございました。いただいた評価やご意見をしっかり受け止めながら、来年度以降のよりよい教育活動に向けて、改善していきたいと思えます。

1 全体的な数値からの考察【児童数 405人 回答数 318人 回答率 78.5%】

※児童数はアンケートを締め切った1月中旬時点の人数

○右のページにあるグラフや数値を参考にご覧下さい。

数値は、「4がそう思う」「3がややそう思う」「2がややそう思わない」「1がそう思わない」

4つに分類された回答の「そう思う」「ややそう思う」を合わせると、「10 学校は、子どもたち一人一人に合った対応を行っている。」「12 学校は、GIGAスクール構想を進め、一人一台端末を活用し、授業を行っている。」「15 学校は、子どもや保護者の悩みや困ったことの相談がしやすい。」以外の項目が90%以上で、すべての項目において、80%以上でした。この結果から、学校の教育活動が概ね円滑に行われていると考えられます。また、昨年度の結果と比較すると、「そう思う」「ややそう思う」の回答において、ほぼ同じ数値か改善の傾向が見られるものがほとんどでした。中でも「9 学校は、交流および共同学習を実施し特別支援教育の推進を図っている。」の項目は、+14.4%と大きく上昇しました。コロナ禍でも感染症対策を行いながら、交流及び共同学習を実施してきた成果が表れていると感じます。

しかし、「15 学校は子どもや保護者の悩みや困ったことの相談がしやすい。」の項目が昨年度より-3.2%、「12 学校は、GIGAスクール構想を進め、一人一台端末を活用し、授業を行っている。」の項目が昨年度より-1.5%とやや下降していました。このことから、より一層の情報発信を行い、教育相談の体制やスクールカウンセラーの活用体制を整え、相談しやすい学校や一人一台端末の効果的な活用方法に学校全体で取り組む仕組みを目指し、よりよい教育活動が行えるよう、改善していきたいと思えます。

項目		年度	4	3	2	1	グラフ (左から4・3・2・1)
1	学校は、教育目標「やりぬく子」を中心に据えた教育方針をわかりやすく伝えている。	R3	42.5%	51.2%	5.5%	0.8%	R3
		R4	43.7%	52.2%	4.1%	0.0%	R4
2	学校は、児童が「進んで学習しよく考える子」に育つように、基礎基本の定着、図書やゲストティーチャーの活用をし、主体的、対話的で深い学びの充実に努めている。	R3	42.7%	49.9%	5.2%	1.4%	R3
		R4	45.6%	47.2%	6.9%	0.3%	R4
3	学校は、児童が「仲よく力を合わせる子」に育つように、道徳の時間の充実や異学年交流の推進をし、豊かな心の育成に努めている。	R3	49.9%	44.7%	1.6%	1.1%	R3
		R4	57.2%	37.4%	5.3%	0.0%	R4
4	学校は、児童が「健康でたくましい子」に育つように、体育の授業の充実や外遊びの奨励等に努め、健康の保持増進と体力を図っている。	R3	44.9%	47.1%	7.1%	0.8%	R3
		R4	49.4%	43.4%	6.6%	0.6%	R4
5	学校は、安心・安全な教育環境の整備をするために、危険な場所の早期発見や不審者対応、自然災害に対するの備えや避難訓練などの対応に取り組んでいる。	R3	57.5%	38.6%	3.0%	0.5%	R3
		R4	60.1%	37.1%	2.8%	0.0%	R4
6	学校の職員は、信頼される教育公務員として法令遵守し自己研鑽に励んでいる。	R3	43.0%	49.6%	6.0%	1.4%	R3
		R4	42.8%	49.7%	6.6%	0.9%	R4
7	学校は地域や保護者と協力し開かれた学校と信頼される学校を作るために努力している。	R3	46.0%	45.5%	7.4%	1.1%	R3
		R4	48.7%	45.6%	4.4%	1.3%	R4
8	学校は学校行事や児童会活動を計画的に実施している。	R3	44.4%	46.0%	7.1%	2.5%	R3
		R4	54.4%	42.1%	3.5%	0.0%	R4
9	学校は、交流および共同学習を実施し特別支援教育の推進を図っている。	R3	34.8%	50.1%	12.3%	2.5%	R3
		R4	62.3%	37.1%	0.3%	0.3%	R4
10	学校は、子どもたち一人一人に合った対応を行っている。	R3					R3
		R4	40.6%	48.7%	9.1%	1.6%	R4
11	学校は、新型コロナウイルス感染症対策を行っている。	R3	52.3%	36.7%	8.5%	2.5%	R3
		R4	50.3%	43.4%	6.3%	0.0%	R4
12	学校は、GIGAスクール構想を進め、一人一台端末を活用し、授業を行っている。	R3	48.5%	41.4%	6.8%	3.3%	R3
		R4	49.1%	39.3%	10.7%	0.9%	R4
13	学校は、「英語科」の授業を適切に行なっている。	R3					R3
		R4	37.7%	52.5%	9.4%	0.3%	R4
14	学校はアンケート調査を実施するなど、いじめの早期発見に努めている。	R3	40.8%	47.4%	10.4%	1.4%	R3
		R4	39.9%	51.9%	6.6%	1.6%	R4
15	学校は、子どもや保護者の悩みや困ったことの相談がしやすい。	R3	35.6%	49.3%	11.8%	3.0%	R3
		R4	36.5%	45.3%	14.5%	3.8%	R4
16	保護者は、地域や学校に協力している。	R3	43.0%	46.3%	10.1%	0.5%	R3
		R4	41.8%	50.9%	6.6%	0.6%	R4
17	保護者は、家庭学習について適切な学習を行うように支援している。(内容・時間等)	R3	39.7%	46.8%	10.4%	3.0%	R3
		R4	36.2%	55.7%	7.9%	0.3%	R4
18	保護者は、児童が楽しく学校に登校できるように児童の心の安定を図っている。	R3	49.0%	44.7%	4.9%	1.4%	R3
		R4	41.8%	53.5%	4.4%	0.3%	R4
19	保護者は、児童の健康のために食生活や運動を意識して行うようにしている。	R3	48.2%	45.2%	3.8%	1.4%	R3
		R4	47.8%	48.7%	3.5%	0.0%	R4

2 記述式アンケートについて ○肯定的意見●改善してほしい意見

※記述については、複数の同様の意見は（同様意見他 件）とまとめました。

個人に関わることや特定の方が気分を害するような記述は削除しています。

2 学校は、児童が「進んで学習しよく考える子」に育つように、基礎基本の定着、図書やゲストティーチャーの活用をし、主体的・対話的で深い学びの充実に努めている。

○国語科の学習活動について、特に熱心にご対応頂いていると感じます。読書量がとても増え、興味をもったことを調べたりもしているようです。身につけた知識を家庭で披露してくれることもあります。

○朝読書は引き続き行なっていただきたいです。

○毎週図書の日があり、毎週何冊か本を読むことで、色々な事に興味を持つ様子を見て、とても良い習慣だなと思います。

○図書室の本が充実しているのが、とても良いと思います。色々な本に興味を持てるように工夫されていて、子どもが読書を楽しんでいるのが伝わって来ます。子どもが図書室で何を借りてくるのか、親も毎週楽しみです。

●主体的・対話的で深い学びの充実に努めているということだが、その様子が分からない。保護者にもっと発信して欲しい。

●我が子に限らず、まだ語彙力が無く、自分の意図を上手く伝えられない児童のジレンマを感じる事があった。

本校は国語科の研究を進めるとともに、朝読書を設定する、どんぐりの会の読み聞かせ等、本に親しむことにも力を入れています。今後も、全国学力・学習状況調査の結果を分析し、本校の実態に合った学びの充実に目指します。また、子供たちの学習の様子が伝わるようにホームページや担任からの週予定等で、さらに発信していきたいと思います。

3 学校は、児童が「仲よく力を合わせる子」に育つように、道徳の時間の充実や異学年交流の推進をし、豊かな心の育成に努めている。

○まだまだ続く人生の中で様々な経験をし、色々な人と出会うと思うので、引き続き道徳の学習を大切にして頂きたいと思います。

道徳の授業については、週1時間の道徳の時間と、道徳に関わる内容の各教科等の学習を行うとともに、職員の研修を行い、よりよい授業を目指しています。異学年交流については、コロナ禍で減っていましたが、今年度は兄弟学級の交流やクラブ活動等の活用を増やしました。来年度も豊かな心の育成に努めてまいります。

4 学校は、児童が「健康でたくましい子」に育つように、体育の授業の充実や外遊びの奨励等に努め、健康の保持増進と体力を図っている。

○学年が上がっても、今まで通り、休み時間の外遊びを継続して推奨してほしいです。

○食事と睡眠は規則正しいが運動(外遊び)が減っています。校長先生から時々メールで注意喚起いただく通り、コロナ対策や安心できる遊び場所(UR内に公園があり大人数だと通行の邪魔になる等)を考えるとなかなか難しいです。感染対策や体力向上週間の最後にシャトルランで子供が成果を実感できたことなど、工夫を凝らして下さっていることに大変感謝しています。

○空の下で身体を動かすとストレス発散になり良いと思いました。

○マラソン大会が行われなかった事はよかったと思います。マラソンが苦手な子供・体の弱い子供にとっては、精神的にも苦痛な行事だと思います。

○体育の授業でボールを使った運動が特にお友達とチームで戦えて楽しかったそうです。

○駅伝練習で活気が出ました。

●マラソン大会がないのはとても残念です。(同様意見他1件)

●休み時間に、室内での遊びも良いみたいですが、晴れた日には外で元気に遊んでほしいなと思います。

●今の子は、体力の低下や、運動不足な子が多いのでは？身体をつかった、いろんな経験ができたらよいなと思います
マラソン大会の再開、大縄大会、等

コロナ禍において、子供たちの体力低下は喫緊の課題です。今年度は休み時間を通常通り確保しました。体育

の授業でも、水泳学習を再開し、運動会も全校で実施する等、健康の保持増進を図ってきました。また、体力向上週間を設定し、朝マラソンや業間マラソンに取り組み、個々の体力向上を考えるため、シャトルランの記録を測定し、体力の向上を比較しました。マラソン大会については、行事の意義を確認し、来年度の行事のバランスを考えながら、検討していきたいと思ひます。

5 学校は、安心・安全な教育環境の整備をするために、危険な場所の早期発見や不審者対応、自然災害に対しての備えや避難訓練などの対応に取り組んでいる。

○スクールガードの方をはじめ、校長先生や先生方が通学路などで見守ってくださりありがとうございます。交通安全、不審者の予防、台風など悪天候の対応だけでなく、日々の見守りが子どもたちへの励ましにもなっていると思ひます。いつも感謝しております。(同様意見他2件)

○学校からのこまめな緊急メールなど大変ありがたく思ひています。

●受付窓口がなく誰でも校内に入れてしまう職員玄関に不安を感じます。侵入者があった場合、すぐに発見・制止できるのでしょうか。またどのように来校者をチェックしているのか知りたいです。

●外トイレが不衛生すぎて(清掃してもすぐに汚い状態になる)、どうかと思う。作りや設置場所の問題？

●いつもありがとうございます。不審者対応について、現状では日中不審者が昇降口や職員用玄関等からすぐ侵入できてしまう状態と感じます。可能であれば日中は出入り口を限定し、出入りが見える場所に受付の設置。または門施錠し、訪問者に対してはインターフォン対応の上鍵を開ける等しても良いのかも、と思ひます。

本校では、スクールガードの皆様が、どのような気候でも街頭に立ってくださり、子供たちの見守りを行ってくださっています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。学校でも職員研修にて不審者対応訓練を行い、危機管理意識を高めることに努めています。校門は児童登校後に門を閉め、昇降口も閉めるようにしています。職員玄関は2階にあり、事務室が窓口となります。来校者はノートに記名し、検温をするように準備しています。職員玄関にはインターフォンもついています。校内のセキュリティーに関しては、市教委にも保護者の方の意見を伝えていきたいと思ひます。

6 学校の職員は、信頼される教育公務員として法令遵守し自己研鑽に励んでいる。

○先生の授業はわかるよー、と授業について本人に聞いたら答えてました。いつも丁寧な授業をありがとうございます。

●SDGsを取り入れるならば紙ベースでのお手紙を廃止すべきではないかと思ひます。

子供たちの「わかった」という反応は、教職員にとって最高の褒め言葉です。今後もわかる授業を目指し、研鑽を重ねてまいります。手紙については、学校配信メールやホームページを活用し、紙ベースでの手紙を減らしていくことを検討していきたいと思ひます。学校評価の回答やメール配信を活用し、データでの配信も推奨していますが、紙ベースの方がよいという意見もあり、慎重に進めてまいります。

7 学校は地域や保護者と協力し開かれた学校と信頼される学校を作るために努力している。

○校外学習などでタイムリーな情報をメールで知らせてくれ、子供達の様子がわかり安心もできるのでありがたいです。子供たちとその話題で話す事が多くなりました。(同様意見他4件)

○公民館のサークル体験や、生け花体験など、とても有意義だったと思ひます。

○地域との交流をこれからも続けて欲しいです。

●学校メールを送っていただく時、高三小学校からか、わからない時がありました。メールの最後に高三小学校からとわかるようにして下さい。

メール配信については、保護者の皆様への情報提供として、今後も活用していきたいと思ひます。わかりやすいメール配信を心掛け、学校名を必ずお知らせするよう気をつけます。子供たちが学校の教職員以外から学ぶことも大きな学びになると考えます。公民館のサークル体験や出前授業だけではなく、来年度は保護者の皆様から学習ボランティアを募り、学習の手助けをいただこうと考えています。ご協力よろしくお願ひいたします。

8 学校は学校行事や児童会活動を計画的に実施している。

- コロナ禍での行事の開催にご尽力いただきありがとうございます。運動会や校外学習など思い出に残るものはもちろん、日々の様子が見られる授業参観も実施されるようになったのでありがたいです。(同様意見他6件)
- 授業参観をして、ICT機器の活用方法がわかりました。引き続き、授業参観は続けていただきたいです。
- 保護者が参観できる、わくわく音楽会、六年生を送る会のリハーサル、マラソン大会が無くなり残念です。また給食の試食会もなくなってしまいました。状況が落ち着いてきたらまた戻してもらいたいです。(同様意見他2件)
- 1月は授業参観が午前、懇談会が午後と分かれており、参加が難しいのではと感じました。

行事については、コロナ禍で工夫しながら実施してきましたが、賛否両論あったことは承知しています。児童の安全と学習の保障を一番に考え、検討してきました。そのような中でも保護者の皆様のおかげで様々な行事が実施できました。本当にありがとうございました。今後も新型コロナウイルス感染症の状況やインフルエンザ等の感染症に注意し、行事を計画していきます。市教育委員会の方針に沿って、学校は教育活動をしています。よりよい教育活動を目指してまいりますので、保護者の皆様のご理解ご協力をお願いします。

9 学校は、交流および共同学習を実施し特別支援教育の推進を図っている。

- 支援学級との交流や、地域との交流が多くて、子供も様々な刺激をもらっています。今後もぜひ続けていただきたいです。(同様意見他5件)
 - 特別支援学校の生徒さんとの交流は、普段触れ合う事がないので、楽しんでいて良い経験になったと思います。
 - 進級してから交流級に多く参加できるようになり、交流級の先生や子供達が温かい声かけをして下さり感謝しております。
- 本校は特別支援学級が多くあり、近隣に特別支援学校もある等、特別支援教育や人権教育の推進に適した環境にあります。そういった環境を生かし、お互いを尊重し合える仲間として一緒に学習できるように、今後も交流及び共同学習を実施してまいります。**

10 学校は、子どもたち一人一人に合った対応を行っている。

- 子供が興味を持つような工夫をしてくれているので継続して登校ができています。
 - 担任の先生は息子のことをよく見てくれていますので、安心してあずけることができます。
 - 担任の先生にはたくさん相談し、都度対応していただき感謝しています。歴代の担任の先生方にもお世話になりました。
 - 入学してからずっと感じていることですが、情緒級の先生方の手厚い教育のお陰でここまで成長できたと思います。
 - 苦手科目やアレルギーへの対応も重要なことと思いますが、コロナ禍での授業への参加形態の選択肢を増やすのも一人一人に合った対応だと思います。
- コロナ禍において、学級閉鎖時にはオンライン授業を行ったり、夏休みにiPadを持ち帰り学習に活用したりする等してまいりましたが、体験学習や一人一人に合わせた活用方法、合理的配慮としての活用方法等、よりよい方法を今後も考えていきます。**

11 学校は、新型コロナウイルス感染症対策を行っている。

- コロナの感染対策は黙食など、過剰な部分がある。子どもの成長にマイナスの面があるのではないかと危惧している。児童、先生とも負担が大きく、最近の状況を考えると見直しが必要ではないか。(同様意見他3件)
- バスケット部において、コロナ感染が心配です。マスクをしていない分、体育館に入る人数を制限するなど、密にならない工夫をしてほしいです。
- 感染症対策をしてくださってるのはとてもありがたいのですが、低学年の子供達が、週末に上履きを教室で脱いで玄関まで裸足で行くのは汚いと思います。なんとかなりませんか？
- 運動会時、マスクをしたまま徒競走をしていて、心が痛んだ。本当に必要なのか。酸欠が体に与える影響をもっと子供のために考えてほしい。

マスク着用や黙食、部活動のあり方については、市教育委員会の方針や競技団体のガイドラインに基づいて行っております。運動会の徒競走やダンス競技につきましては、練習の段階からマスクを外してよいことを伝えていましたが、感染への

不安からマスク着用を継続したい児童もあり、無理に外すように伝えることもしていません。今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況等により変更されることがあります。ご理解ご協力の程、よろしくお願いします。

1 2 学校は、GIGA スクール構想を進め、一人一台端末を活用し、授業を行っている。

○学級閉鎖の際に、スムーズにリモートで授業を受けられたことがよかったです。

●もっと活用してほしい。

●一人一台端末は持ち帰ったりしないのでしょうか？週末や長期休み（冬休み）に持ち帰ってもいいかと思いました。（重いですが…）（同様意見他 2 件）

●担任によって iPad の活用に差があると思います。

●コロナ感染で欠席の際には、宿題だけでなく、学校のお手紙を送ったり、現在の学校での授業の進捗を知らせたりするなど、もっと活用できればいいと思います。

●リモート授業の柔軟な対応を求めます。学級閉鎖時以外でも希望者にはリモート授業での出席を認めてほしい。

●息子が体温入力などは行っていないと話していたため、別の先生のとときはやったりしていたとのことなので、端末の使用も学年などで統一するとういかに思いました。（同様意見他 1 件）

●タブレットの活用が不十分だと感じています。道徳や行事の感想は授業の中でタブレット入力し、画面上で皆で考えや意見を共有する、何か決める際にもあらかじめウェブアンケートを取っておき、決定までの時間の短縮に繋げる、もしくは、深く話し合うものは対面で議論を深めることができるのではないかと思う。タブレットを活用して長期休みの課題をデータ提出でも可能にするなどペーパーレス化を検討してほしいです。

今年度は、夏休みに持ち帰り、家庭での学習で活用するようにしました。iPad の活用については、授業の中での活用も含め、試行錯誤をしているところです。教職員で使い方や授業の進め方の研修を行う等、職員間で活用に差が出ないようにしながら、よりよい活用の仕方に努めていきたいと思います。

1 3 学校は、「英語科」の授業を適切に行なっている。

○英語の授業、本人もとても楽しそうにしている、身に付いている。

●もう少し力を入れてほしい。

船橋市では、英語特区として、1年生から英語の授業を行っています。1・2年生は週に0.5時間、3・4年生は週に1時間、5・6年生は週に2時間の英語の授業があります。学習指導要領に沿って学習を進めています。また、ALTは週2回来ています。

1 4 学校はアンケート調査を実施するなど、いじめの早期発見に努めている。

○お友達と仲良く過ごす事の楽しさや大切さを引き続き高学年になっても伝えて続けて欲しいです。また子供同士でトラブルが発生した際には是非力になって頂きたいです。

●学校が行うアンケートの多くが、記名式のため、本当の意見が得られないのではないのでしょうか？回答者が特定されないようにしない理由を教えてください。

●いじめに関してはやはり大人の目の届かないところにまだまだあるような気がします。特に大人が考えているよりもスマホ利用の低年齢化が進んでいると感じますので、いじめ以外のトラブル防止も含め低学年からスマホの使い方を伝える機会があると助かります。

学校生活アンケートを年に3回行い、いじめの早期発見に努めています。いじめは絶対に許さないという姿勢を全職員で共通理解をしています。スマホの使い方については、1000か所ミニ集会で講演会を行いました。講師の先生は、近年小学校でもスマホ利用の問題が起これ喫緊の課題となっており、スマホは保護者が子供に買い与えた時に、ルールをしっかりと伝え、約束することが大切だと話しておりました。子供たちのアンケートについては、セクハラアンケート等は、無記名で提出することも可としています。学校評価のアンケートについては、保護者の方に詳しく意見をお聞きし、的を射た改善策を検討するために学校が詳細の聞き取り等を行い、いただいた意見に誠実にお答えしたいことから、記名方式をとってお

ります。的確な改善策を検討するため、ご理解いただけると幸いです。

15 学校は、子どもや保護者の悩みや困ったことの相談がしやすい。

- 子供にとって知らない人に相談するのは勇気がいります。普段からカウンセラーと交流する機会があったほうが相談しやすいのでは、と思います。
- 児童一人一人が問題に直面した際、先生や親へ相談することを諦めているように見える。
- 子供一人一人の人間関係まで 教師一人が受け止めきれるとは到底思えないので、高三小の学校としての体制は評価しています。しかし、いじめる子は賢く大人の目を掻い潜ります。いじめは無くならないなと感じているのも事実です。改善のためのアイデアとして、教員不足のニュースも見ますが理想は教員2人制。話を聞いてあげるだけの職員を置く。(スクールサポートではなく児童サポート)
- カウンセラーではなく、児童が話しやすいようななんでも相談員。高齢女性が望ましいかと思います。
- もっと誰でも気軽に相談しやすい環境作りを望みます。
- スクールカウンセラーを利用したくても平日仕事をしている保護者は利用できない。事前予約制で月1回程度、土日の相談や利用ができるようにしてほしい。
- 友達とのちょっとしたトラブルを相談したところ、「当人同士で解決して」と言われたことがありました。いつ相談したのかわかりませんし、どういった経緯で当人同士でとなったのかはわかりませんが、泣きながら娘から言われ、相当悔しい思いをしたのだと思います。
- 昨年の担任がでしたが、子供が相談できない対応をとる。親に言うなと言う等、信頼関係を築くのは難しい。忘れ物をしたことさえ言い出せない、具合が悪くなくても言い出せない環境でした。
- クラス内での児童が他人の物を壊す、他人を傷つける等のトラブルに対しての教員の意識レベルにばらつきがあると思います。トラブル発生時の児童に対する指導内容、保護者への連絡結果等は学校責任者(校長、教頭等)に伝わっているのでしょうか。個々の教員の仕事量(部活、会議)によって、対応が異なることのないようにお願いしたい。全てのトラブルを未然に防ぐ事は不可能なので、トラブル発生時の対応力強化を望みます。担任のおっしゃる『安心、安全な学校生活』を児童達が送れるよう重ねてお願いしたい。担任の教育方針に賛同いたします。
- 先生が元気に健康に子供たちを指導してくださる姿を望みます。無理しないでください。

ご意見から、保護者や子供が悩みや困ったことを相談しやすい体制作りについては今後も努力が必要だと感じています。いただいたご意見を参考に、学校の教育相談体制を見直してまいります。スクールカウンセラーについては、市や県から派遣日や日数が指定されており、すべての保護者の皆様の要望にお応えできていないのが現状です。学校で起こったことに対しての報告は、担任から管理職に伝わっています。関係している児童・保護者にも伝え、今後どうしていくことがよいか、関係職員でケース会議を開き、職員会議等で全職員で共通理解しています。学校での指導や家庭での支援を引き続き行っていけるようにご協力をお願いします。職員の増員については要望していますが、定数があり、増員は難しいところです。

16 保護者は、地域や学校に協力している。

- スクールガードの方や子供の見守り活動で協力してくださっている方がいるおかげで登下校の時に安心です。
- 特典がなくても、父母はもっとボランティア活動、役員、バザー、販売会などに関わって、職員、父母、地域で力を合わせて子供を支えていけたらと思います
- まったく協力することができず、大変申し訳ないです。
- 都合がつかず、草刈りも参加できなかった。あと、学校行事のお知らせはもう少し早いと助かります。

保護者の皆様には、父母と教職員の会役員を中心に様々なことにご協力をいただいています。来年度も草刈りボランティアだけでなく各種ボランティアを募集していきますので、ご協力をおねがいします。また、本校は多くのスクールガードの皆様に見守りをいただいております。一方で、スクールガードの人数は減ってきている現状があります。買い物やお出かけの際の見守りでも構いませんので、保護者の方のスクールガード登録もお願い

します。

17 保護者は、家庭学習について適切な学習を行うように支援している。(内容・時間等)

●休み中の学習について、今のご時世風邪などで長い事休む機会が増え、学習できずに分からないまま過ごしている事があります。出来る範囲で構わないですが、休みの間みんなと遅れを生みださない為に学習プリントをもらえればわからない事が減ると思います。

家庭学習は、家庭で学習する習慣を身につけるためにも大事なものです。学校の宿題等と併せて、よりよい学習習慣につながるよう、支援をお願いします。長期に休むときには、担任から学習プリント等の課題をお知らせしていきます。

18 保護者は、児童が楽しく学校に登校できるように児童の心の安定を図っている。

●自らに満足していないためです。子供に対する声かけが上手くいっているかわからないため、この評価です。

●もっと自分ができることがあったのではないかと、自問自答に伴う回答です。

子供たちの心の安定には、家庭での過ごし方が大切になります。子育てには、悩みがつきものですが、子供たちをよりよくしたいという思いは学校も一緒です。学校と家庭で連携し、子供たちが笑顔で登校し、満足に下校できるようにしていきましょう。

19 保護者は、児童の健康のために食生活や運動を意識して行うようにしている。

○朝ごはんは必ず食べるようにさせています

●子供から「15時頃に公園で鬼ごっこをして走り回って遊んでいても近隣住民から怒られる。どこで遊ばいいのかわからない」と嘆きの声が聞こえます。確かに道路で遊ぶのは良くない事ですが、子供は社会の未来です。夜に騒いでいたら指導があっても然りですが、チャイムが鳴るまでの間に元気に子供達が遊ぶ場を阻害させるのはどうかと思っています。可能であれば、校庭を開放する等の検討をお願いしたいです。せっかくゲームを持ち寄る事なく、ただただ外で走り回りたい子供たちの気持ちを思うと不憫でなりません。

健康な体に健康な心が宿ると言います。学校でも健康教育を意識していきますが、ご家庭でも子供たちの健康について、意識していただきたいと思います。放課後の校庭開放については、放課後ルームや放課後子供教室での校庭利用があるため、考えておりません。学校の施設については、校庭・体育館等を社会教育、その他公共のために利用させることに関しては、教育委員会の承認が必要です。土日に使用している開放団体も、届出をして、許可を取り活動しています。地域で遊べるように居住している自治会で、公園の使い方について話題にし、遊べるように呼びかけてみてください。ご理解の程、よろしく願いいたします。

その他の意見

○基本的に学校や活動内容に特段問題はないと思っています。先生方のフォロー体制には感謝しております。

○6年間ご指導ありがとうございました。

●学校生活での課題は基本的に学校で解決する必要があると思います。課題解決において協力できる事があれば協力したいと思いますが、その際は教育の専門家として効果的かつ具体的な施策を教示して頂きたいです。

●どの質問番号にも該当しないのは承知の上ですが、「いすカバーについて」こちらに記入させていただきます。いすカバーは本当に必要なか学校の方で一度検討して頂きたいです。必要であるならば、学校が業者にまとまった数の製作を依頼し、販売すれば良いのではないかと思います。個人や毎年募るボランティアが作るのとは時間や労力の無駄なのでは、と学年委員を経験した中で強く感じました。現在のシステムはかなり疑問が多いです。当たり前になっていることも、見直して、必要に応じて変えていくことも大切だと思います。

●子供に対しても同様のアンケートを実施して、子供がどう思っているか、認識しているかを共有いただき、ギャップを確認できたらいいと思いました。

「いすカバー」については、学校と父母と教職員の会で検討していきたいと思っています。

令和4年度 学校評価アンケート結果（学校評議員）の結果

※学校評議員6名中、4名回答 項目によっては、回答なしの場合もあり

	項目	4	3	2	1
1	学校は、教育目標「やりぬく子」を中心に据えた教育方針をわかりやすく伝えている。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
2	学校は、児童が「進んで学習しよく考える子」に育つように、基礎基本の定着、図書やゲストティーチャーの活用をし、主体的、対話的で深い学びの充実に努めている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3	学校は、児童が「仲よく力を合わせる子」に育つように、道徳の時間の充実や異学年交流の推進をし、豊かな心の育成に努めている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
4	学校は、児童が「健康でたくましい子」に育つように、体育の授業の充実や外遊びの奨励等に努め、健康の保持増進と体力を図っている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
5	学校は、安心・安全な教育環境の整備をするために、危険な場所の早期発見や不審者対応、自然災害に対する備えや避難訓練などの対応に取り組んでいる。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
6	学校の職員は、信頼される教育公務員として法令遵守し自己研鑽に励んでいる。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
7	学校は地域や保護者と協力し開かれた学校と信頼される学校を作るために努力している。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
8	学校は学校行事や児童会活動を計画的に実施している。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9	学校は、交流および共同学習を実施し特別支援教育の推進を図っている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
10	学校は、子どもたち一人一人に合った対応を行っている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
11	学校は、新型コロナウイルス感染症対策を行っている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
12	学校は、GIGAスクール構想を進め、一人一台端末を活用し、授業を行っている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
13	学校は、「英語科」の授業を適切に行なっている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
14	学校はアンケート調査を実施するなど、いじめの早期発見に努めている。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
15	学校は、子どもや保護者の悩みや困ったことの相談がしやすい。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
16	保護者は、地域や学校に協力している。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
17	保護者は、家庭学習について適切な学習を行うように支援している。（内容・時間等）	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
18	保護者は、児童が楽しく学校に登校できるように児童の心の安定を図っている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
19	保護者は、児童の健康のために食生活や運動を意識して行うようにしている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

○記述式アンケートについて

- ・学校行事などを実施する中で、子供たちのやる気を育てていると思う。
- ・特別支援学級の児童が他校や他学年などとの交流で自分自身をしっかりと表現できていると感じる。
- ・研修は継続して取り組んでほしい。

○行事（6年生を送る会）を参観して

- ・各学年やつくし学級の子供たちが6年生の前で様々な出し物を演じることができ、大変素晴らしいと思った。感染症が心配な中だが、対面で行うとができるよさを強く感じた。先生方が子供たちの後ろに回って目立たぬよう支えている姿がとても素晴らしいと思った。
- ・1年生から6年生までこの日に向けて一生懸命に練習してきたのだなと感じた。一人一人の姿を見て、感動し、涙があふれた。子供たちの気持ちが本当に素敵だった。保護者も在校生も皆で同じ空間でお祝いできる日が来ることを願っている。
- ・6年生を送るすべての学年が発表に向けて一生懸命に練習してきた様子が窺えた。各学年ともに、心がこもった歌、ダンス、合奏、劇であり、見ている私も感動を覚えた。日頃の先生方の指導に感謝いたします。
- ・喜びで声をあげる子供、一緒になって小さな「ふり」を自分の席でしている子供、とても楽しそうだった。「ありがとうの花」を聴いて涙している6年生、それを慰める仲間、温かい気持ちが伝わってきた。大きくなり、今日耳にした曲に出会った時、思い出してくれたら嬉しいなと感じた。
- ・それぞれの学年の6年生への感謝の気持ちが伝わってきた。各学年の発表を見る6年生は、思っていた以上に純粋であった。合唱も素敵な歌声、立派な姿に感動した。
- ・1年生を見て、6年生を見ると小学校6年間での心身の成長は大きく、その大切な時期を高三小で過ごせて良かったと思った。先生方は授業準備や保護者対応等もある中でも児童の一生の思い出となる行事をありがとうございます。
- ・来年度の送る会は6年生の保護者が参観できることを願っている。